

▶13日 土曜

ヨブ記

23:1 ヨブは答えて言った。

23:2 きょうもまた、私はそむく心でうめき、
私の手は自分の嘆きのために重い。

23:3 ああ、できれば、
どこで神に会えるかを知り、
その御座にまで行きたい。

23:4 私は御前に訴えを並べたて、
ことばの限り討論したい。

23:5 私は神が答えることばを知り、
私に言われることが
何であるかを悟りたい。

23:6 神は力強く私と争われるだろうか。
いや、むしろ私に心を留めてくださろう。

23:7 そこでは正しい人が神と論じ合おう。
そうすれば私は、
とこしえにさばきを免れる。

23:8 ああ、私が前へ進んでも、
神はおられず、うしろに行っても、
神を認めることができない。

23:9 左に向かって行っても、私は神を見ず、
右に向きを変えても、
私は会うことができない。

23:10 しかし、神は、
私の行く道を知っておられる。
神は私を調べられる。
私は金のように、出て来る。

23:11 私の足は神の歩みにつき従い、
神の道を守って、それなかった。

23:12 私は神のくちびるの命令から離れず、
私の定めよりも、
御口のことばをたくわえた。

23:13 しかし、みこころは一つである。



Bible Reference
聖書の記述

だれがそれを翻すことができようか。
神はこころの欲するところを行なわれる。

23:14 神は、私について定めたことを、
成し遂げられるからだ。
このようなく多くの定めが
神のうちにある。

23:15 だから、私は神の前でおびえ、
これを思つて、神を恐れているのだ。

23:16 神は私の心を弱くし、
全能者は私をおびえさせた。

23:17 私はやみによって消されず、
彼が、暗黒を私の前から
なくされたからだ。

苦しみにうめく信仰者の心理が表されています。
神が遠くに行ってしまったと感じて絶望するとともに、また神には希望があると信じたいのです。
「神は、私の行く道を知っておられる」という信頼、また試練によって鍛られ純化されて「私は金のように、出てくる」とも言っています。しかしまた心は揺れて、「神を恐れ」てもいます。

Iペテロには、「17 信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときには称賛と光栄と榮誉に至るものであることがわかります。」とあります。

イエス様が罪を処分してくださったので、私たちの試練はさばきではなく、むしろ訓練です主が「耐えることのできないような試練に会わせるようなことははない」ですから、脱出の道を樂しみに信じて行きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

